

# シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	総合日本語			
必修選択	必修	(学則表記)	総合日本語			
開講					単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(春季進学コース)	8	160	
使用教材	①中級を学ぼう 中級前期第2版 ②中級を学ぼう 中級中期第2版			出版社	株式会社スリーエーネットワーク	

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	ひとつのテーマをもとに、総合的に日本語能力を養う				
到達目標	習得した知識を活かし、4技能を向上することができる				
評価基準	定期試験 70% 小テスト 20% 授業態度 10%				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3分の2以上の出席</li> <li>・成績評価で「C」以上</li> </ul>				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	河野 弥生 他7名	実務経験		○	
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	日本語の文法と表現 1	カタカナ語、「～だろう」、強調表現、動詞の省略について学ぶ
2		カタカナ語、「～だろう」、強調表現、動詞の省略について、使って表現する
3	日本語の文法と表現 2	「～という～」、「～ほど」、「～からすると」の表現について学ぶ
4		数字について読む・聞く、数字を使った作文を書く
5	日本語の文法と表現 3	「～以来」、文章の中の「こ・そ」、「～であろうと」の表現について学ぶ
6		「～以来」、文章の中の「こ・そ」、「～であろうと」の表現を使って表現する
7	日本語の文法と表現 4	「～とともに」、「～からの・～までの」の表現、擬音語・擬態語を学ぶ
8		「～とともに」、「～からの・～までの」の表現と擬音語・擬態語を使って表現する

9	日本語の文法と表現 5	「～つつあります」、「～のところで」、意志動詞・無意志動詞について学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11	日本語の文法と表現 5	「～つつあります」、「～のところで」、意志動詞・無意志動詞を使って表現する
12	日本語の文法と表現 6	「～ことになっている」、「～ことにしている」、「～らしい」、話し言葉について学ぶ
13		「～ことになっている」、「～ことにしている」、「～らしい」の表現、話し言葉を使って表現する
14	日本語の文法と表現 7	「～だらけ」、「～に加えて」、接続詞・副詞について学ぶ
15		「～だらけ」、「～に加えて」の表現、接続詞・副詞を使って表現する
16	日本語の文法と表現 8	「～にすぎない」、「～さえ～なら」、「さえ・しか・こそ」の表現を学ぶ
17		「～にすぎない」、「～さえ～なら」、「さえ・しか・こそ」の表現を使って表現する
18	日本語の文法と表現 9	「～という」「～基づく～」「～と同時に」「～による～」「～際」の表現を学ぶ
19		「～という」「～基づく～」「～と同時に」「～による～」「～際」の表現を使って表現する
20	まとめ	定期試験の実施
21	日本語の文法と表現 10	「～とする」「～にかけて」「～さえ」「さえ～ない」「～なんて」「～ように思われる」の表現を学ぶ
22		「～とする」「～にかけて」「～さえ」「さえ～ない」「～なんて」「～ように思われる」の表現を使って表現する
23	日本語の文法と表現 11	「～を問わず」「～ところ」「～ことなく」「～向け」「～において」「～上」の表現を学ぶ
24		「～を問わず」「～ところ」「～ことなく」「～向け」「～において」「～上」の表現を使って表現する
25	日本語の文法と表現 12	「～に至る」「～うえで」「～なり」「～という点/～点」「～にかかわる」の表現を学ぶ
26		「～に至る」「～なり」「～という点/～点」「～にかかわる」の表現を使って表現する
27	日本語の文法と表現 13	「～をもたらす」「～に対して」「～にとって」「～だけでなく～も」「～を通して」の表現を学ぶ
28		「～をもたらす」「～に対して」「～にとって」「～だけでなく～も」「～を通して」の表現を使って表現する
29	日本語の文法と表現 14	「～ぶり」「～とはいえ」「～当たり」「たとえ～も」「～やら」「～のやら」の表現を学ぶ
30	まとめ	定期試験の実施
31	日本語の文法と表現 14	「～ぶり」「～とはいえ」「～当たり」「たとえ～も」「～やら」「～のやら」の表現を使って表現する

32	日本語の文法と表現 1 5	「～に関する～」 「～がち～」 「～っぱなし」 「～抜きにしては～ない」 「～おかげで」 の表現を学ぶ
33		「～に関する～」 「～がち～」 「～っぱなし」 「～抜きにしては～ない」 「～おかげで」 の表現を使って表現する
34	日本語の文法と表現 1 6	「～にもかかわらず」 「～につれて」 「～に例える」 「～に違う」 「～得ない/～得る」 の表現を学ぶ
35		「～にもかかわらず」 「～につれて」 「～に例える」 「～に違う」 「～得ない/～得る」 の表現を使って表現する
36	日本語の文法と表現 1 7	「～っぽい/～っぽさ」 「～といってもいい」 「～にしても」 「～つつ、～」 「～めく」 の表現を学ぶ
37		「～っぽい/～っぽさ」 「～といってもいい」 「～にしても」 「～つつ、～」 「～めく」 の表現を使って表現する
38	日本語の文法と表現 1 8	「～かのように」 「～結果」 「～までになる」 「～に比べて」 「～のに対して」 の表現を学ぶ
39		「～かのように」 「～結果」 「～までになる」 「～に比べて」 「～のに対して」 の表現を使って表現する
40	まとめ	定期試験の実施

# シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	文法		
必修選択	必修	(学則表記)	文法		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(春季進学コース)	8	160
使用教材	①TRY！日本語能力試験N2 ②日本語能力試験レベルアップトレーニング文法N2		出版社	株式会社アスク出版	

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	N2レベルの文法項目を身につける				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・興味関心のある分野内なら、幅広くいろいろな話題について、明瞭で詳細な説明文を書くことができる</li> <li>・エッセイ、レポートで情報を伝え、一定の視点に対する支持や反対の理由を書くことができる</li> <li>・紙の中で、事件や体験について自分にとっての意義を中心に書くことができる</li> </ul>				
評価基準	定期試験70% 小テスト20% 授業態度10%				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3分の2以上の出席</li> <li>・成績評価で「C」以上</li> </ul>				
関連資格	なし				
関連科目	文字語彙、作文				
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	河野 弥生 他7名	実務経験		○	
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	文法形式1	お知らせなどの文章を理解する 求人条件を理解する
2	文法形式2	改まった形で思い出話などをして、お別れのスピーチを理解する
3	文法形式3	仕事などの社会生活の場面での心構えやクレーム対応の仕方などについての説明を理解する
4	復習	まとめ問題に取り組む
5	文法形式4	天気予報、台風情報などのニュースを理解する
6	文法形式5	自分の困った状況を友達に説明する
7	文法形式6	自分の困った状況や気持ちを友達に説明する 友達の状況に共感して励ます
8	復習	まとめ問題に取り組む

9	文法形式 7	レポートや論説文の、これまでの経緯や状況の説明を理解する
10	まとめ	定期試験の実施
11	文法形式 8	ビジネス場面で社外の人との簡単な受け答えを理解する
12	文法形式 9	身近な話題について、自然な表現を使って表現する
13	復習	まとめ問題に取り組む
14	文法形式 10	エッセーを読んで、筆者の考え方や感じ方を理解する
15	文法形式 11	雑誌やインターネット上などの紹介記事を理解する
16	文法形式 12	会議で説明したり、自分の意見を表現する
17	復習	まとめ問題に取り組む
18	文法形式 13	ストーリーの展開を追って読む 登場人物の心情を理解する
19	文法形式 14	新聞のコラムや社説を読んで、筆者の説明と主張を理解する
20	まとめ	定期試験の実施
21	自分を表現する 1	「～からというもの」「～だけあって」「～おかげで」「～限り」「～うちに」を使って意見を述べる
22		「～どころか、～さえ」「～はともかく」「～限り」「～だけあって」「～ものの」を使って返答する
23	自分を表現する 2	「～ずにはいられない」「～に対して」「～たびに」「～つつ」「～をめぐって」を使って意見を述べる
24		「～たびに」「～つつ」「～ば～ものを」「～ずにはいられない」を使って返答する
25	自分を表現する 3	「～ことになっている」「～ものだ」「～を問わず」「～かねない」「～ものだから」を使って意見を述べる
26		「～からすると」「～ようがない」「～かねない」「～ものだから」「～わけだ」を使って返答する
27	自分を表現する 4	「～たいものだ」「～わりに」「～にきまっている」「～わけではない」「～に限って」を使って意見を述べる
28		「～にかかわらず」「～という」と「～きれない」「～わりに」「～にきまっている」を使って返答する
29	自分を表現する 5	「～一方だ」「～もかまわず」「～にもかかわらず」「～がち」「～以上」「～あまり」を使って意見を述べる
30	まとめ	定期試験の実施
31	自分を表現する 5	「～べきだ」「～というより」「～以上」「～一方だ」「～がち」を使って返答する

32	自分を表現する 6	「～末に」「～っばい」「～にあたって」「～かわりに」「～からでないと」を使って意見を述べる
33		「～わけがない」「～ないことには」「～さえ」「～かと思ったら」「～からでないと」を使って返答する
34	自分を表現する 7	「～ならない」「～からには」「～にわたって」「～がきっかけで」「～反面」を使って意見を述べる
35		「～なんて」「～わけにはいかない」「～のみならず」「～さえ～ば」「～ならない」を使って返答する
36	自分を表現する 8	「～くせに」「～にしたがって」「～つつある」「～まい」「～にちがいない」を使って意見を述べる
37		「～ばというものではない」「～だらけだ」「～どころではない」「～くせに」を使って返答する
38	自分を表現する 9	「～恐れがある」「～ばかりか」「～にかけては」「～をもとにして」「～にしては」を使って意見を述べる
39		「～といっても」「～にしては」「～次第だ」「～ことか」「～にかけては」を使って返答する
40	まとめ	定期試験の実施

# シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	読解		
必修選択	必修	(学則表記)	読解		
開講					
年次	1年	学科	日本語学科(春季進学コース)	単位数	時間数
				4	80
使用教材	①日本語総まとめN2読解 ②スピードマスターN2読解			出版社	①株式会社アスク出版 ②有限会社Jリサーチ出版

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	日常的な場面で使われる日本語の運用および、より幅広い場面で使われる日本語を身につける				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞記事やネットニュース記事について、状況の把握および筆者の視点や想いを読み取ることができる</li> <li>・現代文学の散文を読むことができる</li> </ul>				
評価基準	定期試験 70% 授業態度 30%				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3分の2以上の出席</li> <li>・成績評価で「C」以上</li> </ul>				
関連資格	なし				
関連科目	文字語彙				
備考	原則、この科目は対面授業形式で実施する				
担当教員	河野 弥生 他7名	実務経験	○		
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	身のまわりの文書を読もう	有効期限の読み解き方を学ぶ / 期間や特典を受ける条件の読み解き方を学ぶ
2		曜日・時間帯の読み方を学ぶ / 家賃の支払い金額設定について理解する
3		施設などの利用に関する注意事項を理解する / 順番や程度を表す表現を学ぶ
4	お知らせや通知を読もう	定型文のパターンを学ぶ
5		必要な情報だけを読み取る / メールの形式を学ぶ
6		改まった手紙の形式を覚える / 遠まわしな表現について学ぶ

7		文末表現に注意しながら読み解く / カタカナで書かれた言葉を読む
8	意見文や説明文を読もう	筆者が最も言いたいことを理解する / 問われている部分に焦点を当てて読む
9		指示語に対応する / 「ない」が入った文末表現を学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11		答えが書いてある部分を見つける / 実際に起きたことかどうか考える
12	エッセイや小説を読もう	二重否定の文型を学ぶ / カタカナで書かれた言葉を読む
13		指示語に対応する / 情景や登場人物の様子、気持ちを読み取る
14		見出しから文を作って理解する / 助詞に注意して文の意味を予想する
15	新聞を読もう	事件や事故の記事を読み解く / グラフの比較の仕方を学ぶ
16		グラフでよく使われる表現を覚える / 引用部分を表す「」『』の使い方を学ぶ
17		文中のスラッシュ (/) の使い方を学ぶ / キーワードの見つけ方を学ぶ
18	論説文を読もう	段落ごとに意味を理解する / 複雑な文章を整理して理解する
19		複雑な文章を整理して理解する
20	まとめ	定期試験の実施
21	内容理解（短文・中文）1	日本語能力試験の問題に慣れる 1
22	内容理解（短文・中文）2	日本語能力試験の問題に慣れる 2
23	内容理解（短文・中文）3	日本語能力試験の問題に慣れる 3
24	内容理解（短文・中文）4	日本語能力試験の問題に慣れる 4
25	内容理解（短文・中文）5	日本語能力試験の問題に慣れる 5
26	内容理解（短文・中文）6	日本語能力試験の問題に慣れる 6
27	内容理解（短文・中文）7	日本語能力試験の問題に慣れる 7
28	日本語能力試験対策①	日本語能力試験N2の模擬問題に挑戦する
29	振り返り	模擬問題解説
30	まとめ	定期試験の実施

31	内容理解（短文・中文） 8	日本語能力試験の問題に慣れる 8
32	内容理解（短文・中文） 9	日本語能力試験の問題に慣れる 9
33	内容理解（短文・中文） 10	日本語能力試験の問題に慣れる 10
34	内容理解（短文・中文） 11	日本語能力試験の問題に慣れる 11
35	内容理解（短文・中文） 12	日本語能力試験の問題に慣れる 12
36	統合理解・主張理解・情報検索 1	日本語能力試験の問題に慣れる 13
37	統合理解・主張理解・情報検索 2	日本語能力試験の問題に慣れる 14
38	統合理解・主張理解・情報検索 3	日本語能力試験の問題に慣れる 15
39	日本語能力試験対策②	日本語能力試験N2の模擬問題に挑戦する
40	まとめ	定期試験の実施

# シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	聴解		
必修選択	必修	(学則表記)	聴解		
開講			単位数	時間数	
年次	1年	学科	日本語学科(春季進学コース)	4	80
使用教材	①日本語総まとめN2聴解②新完全マスター聴解N2 ③スピードマスターN2聴解		出版社	①(株)アスク出版②(株)スリーエーネットワーク③(有)Jリサーチ出版	

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	様々な場面で聞かれる会話を聞き取り、試験や日常生活に必要なスキルを身につける				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長い会話や講義を理解することができる</li> <li>・身近な範囲であれば、議論の流れが複雑であっても理解できる</li> <li>・大抵のテレビのニュースや時事問題の番組内容が理解できる</li> <li>・共通語の映画なら、大多数は理解できる</li> </ul>				
評価基準	定期試験 70% 授業態度 30%				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3分の2以上の出席</li> <li>・成績評価で「C」以上</li> </ul>				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式と同時双方向型遠隔授業形式を併用し、実施する				
担当教員	河野 弥生 他7名	実務経験	○		
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	準備しよう	似ている音を聞き分ける / 授受・受身・使役を理解する
2		敬語、口語表現を理解する
3	問題のパターンに慣れよう	即時応答、課題理解、ポイント理解の問題形式に慣れる
4		概要理解、総合理解の問題形式に慣れる
5	いろいろなタイプの話聞こう	場面や話してから内容を想像する / 会話している二人の関係を理解する
6		電話での話を理解する / 話し手の考えや意見を理解する
7	いろいろな場所で聞こう	街中でのアナウンスを理解する / 気象情報や交通情報を聞き取る
8		大学内での会話やアナウンスを理解する / 様々な情報を聞き取る

9	復習	まとめの問題
10	まとめ	定期試験の実施
11	音声の特徴に慣れる	音声の特徴に慣れる
12	「即時応答」のスキルを学ぶ	話し手と聞き手の立場や話し手の考えを理解する
13		イントネーションや表現の違いで話の内容を理解する
14		応答の方法で話の流れを理解する
15	「課題理解」のスキルを学ぶ	すべきことを理解する
16		順序や条件を聞き取る
17		条件を聞き取り話し手の考えを理解する
18	「ポイント理解」のスキルを学ぶ	話し手の意図を考えて必要な情報かどうかを判断する
19		話を言い換えることができる
20	まとめ	定期試験の実施
21	「ポイント理解」のスキルを学ぶ	多くの情報の中から必要な情報を拾う方法を学ぶ
22	「概要理解」のスキルを学ぶ	まとまりのある話を聞いて話全体の内容を理解する
23		話の中の重要な言葉を聞いて話の構造を理解する
24		まとまりのある文から話の主題をまとめる
25		接続詞や表現から話し手の考えを理解する
26	「統合理解」のスキルを学ぶ	会話を聞いて話し手の意見を整理する
27		2種類の話を整理して聞き、回答を導く
28	日本語能力試験対策 1	日本語能力試験N2の模擬問題に挑戦する
29	日本語能力試験対策 2	日本語能力試験N2の模擬問題に挑戦する
30	まとめ	定期試験の実施
31	日本語能力試験対策 3	日本語能力試験N2の模擬問題に挑戦する
32	日本語能力試験対策 4	日本語能力試験N2の模擬問題に挑戦する

33	日本語能力試験対策 5	日本語能力試験N 2 の模擬問題に挑戦する
34	日本語能力試験対策 6	日本語能力試験N 2 の模擬問題に挑戦する
35	日本語能力試験対策 7	日本語能力試験N 2 の模擬問題に挑戦する
36	日本語能力試験対策 8	日本語能力試験N 2 の模擬問題に挑戦する
37	日本語能力試験対策 9	日本語能力試験N 2 の模擬問題に挑戦する
38	日本語能力試験対策 1 0	日本語能力試験N 2 の模擬問題に挑戦する
39	日本語能力試験対策 1 1	日本語能力試験N 2 の模擬問題に挑戦する
40	まとめ	定期試験の実施

# シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	漢字		
必修選択	必修	(学則表記)	漢字		
開講					
年次	1年	学科	日本語学科(春季進学コース)	単位数	時間数
				4	80
使用教材	①新完全マスター漢字N2 ②新完全マスター語彙N2			出版社	株式会社スリーエーネットワーク

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	漢字仮名交じり文がスムーズに読める・書ける				
到達目標	状況に応じて「読み」「書き」「意味の理解」ができる				
評価基準	定期試験70% 小テスト20% 授業態度10%				
認定条件	・3分の2以上の出席 ・成績評価で「C」以上				
関連資格	なし				
関連科目	文法、読解、作文				
備考	原則、この科目は対面授業形式と同時双方向型遠隔授業形式を併用し、実施する				
担当教員	河野 弥生 他7名	実務経験		○	
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	人に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 親類・友人・知人に関することばを学ぶ
2		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 人の性格・特徴に関することばを学ぶ
3		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 人に対する感情・行動に関することばを学ぶ
4	生活に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 食生活に関することばを学ぶ
5		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 食事に関することばを学ぶ
6	趣味・娯楽に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 趣味・娯楽に関することばを学ぶ
7	旅行に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 旅行・交通に関することばを学ぶ
8		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 自然に関することばを学ぶ

9	教育と仕事に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 学校に関することばを学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11	教育と仕事に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 仕事に関することばを学ぶ
12	メディアに関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 報道・広告に関することばを学ぶ
13		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / コンピュータに関することばを学ぶ
14	社会に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 行事に関することばを学ぶ
15		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 事件・事故・災害に関することばを学ぶ
16		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 経済・産業に関することばを学ぶ
17		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 政治・法律・歴史に関することばを学ぶ
18	社会に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 自然に関することばを学ぶ
19		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 化学・技術に関することばを学ぶ
20	まとめ	定期試験の実施
21	抽象概念に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 数量を表すことばを学ぶ
22		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 時間・空間のことばを学ぶ
23	意味がたくさんある漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 意味がたくさんある動詞を学ぶ
24		
25		
26	意味が似ている漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 意味が似ている副詞・形容詞を学ぶ
27		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 意味が似ている名詞・動詞を学ぶ
28	形が似ている漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 形が似ていることばを学ぶ
29	副詞に使われる漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 程度・時間・頻度の副詞を学ぶ
30	まとめ	定期試験の実施
31	副詞に使われる漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 後ろに決まった表現がくる副詞を学ぶ
32		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / まとめて覚えたい副詞・その他の副詞を学ぶ

33	様子を表す漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / オノマトペを学ぶ
34	慣用表現に使われる漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 体の名前の言葉を使った慣用表現を学ぶ
35		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 体の名前の言葉を使った慣用表現 その他の慣用表現を学ぶ
36	語形成に使われる漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 複合動詞を学ぶ
37		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 接頭辞 語形成を学ぶ
38		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 接尾辞を学ぶ
39		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 形容詞の動詞化・名詞化を学ぶ
40	まとめ	定期試験の実施

# シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	語彙		
必修選択	必修	(学則表記)	語彙		
開講					
年次	1年	学科	日本語学科(春季進学コース)	単位数	時間数
				4	80
使用教材	①新完全マスター漢字N2 ②新完全マスター語彙N2			出版社	株式会社スリーエーネットワーク

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	漢字仮名交じり文がスムーズに読める・書ける				
到達目標	状況に応じて「読み」「書き」「意味の理解」ができる				
評価基準	定期試験70% 小テスト20% 授業態度10%				
認定条件	・3分の2以上の出席 ・成績評価で「C」以上				
関連資格	なし				
関連科目	文法、読解、作文				
備考	原則、この科目は対面授業形式と同時双方向型遠隔授業形式を併用し、実施する				
担当教員	河野 弥生 他7名	実務経験		○	
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	人に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 親類・友人・知人に関することばを学ぶ
2		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 人の性格・特徴に関することばを学ぶ
3		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 人に対する感情・行動に関することばを学ぶ
4	生活に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 食生活に関することばを学ぶ
5		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 食事に関することばを学ぶ
6	趣味・娯楽に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 趣味・娯楽に関することばを学ぶ
7	旅行に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 旅行・交通に関することばを学ぶ
8		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 自然に関することばを学ぶ

9	教育と仕事に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 学校に関することばを学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11	教育と仕事に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 仕事に関することばを学ぶ
12	メディアに関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 報道・広告に関することばを学ぶ
13		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / コンピュータに関することばを学ぶ
14	社会に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 行事に関することばを学ぶ
15		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 事件・事故・災害に関することばを学ぶ
16		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 経済・産業に関することばを学ぶ
17		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 政治・法律・歴史に関することばを学ぶ
18	社会に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 自然に関することばを学ぶ
19		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 化学・技術に関することばを学ぶ
20	まとめ	定期試験の実施
21	抽象概念に関する漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 数量を表すことばを学ぶ
22		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 時間・空間のことばを学ぶ
23	意味がたくさんある漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 意味がたくさんある動詞を学ぶ
24		
25		
26	意味が似ている漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 意味が似ている副詞・形容詞を学ぶ
27		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 意味が似ている名詞・動詞を学ぶ
28	形が似ている漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 形が似ていることばを学ぶ
29	副詞に使われる漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 程度・時間・頻度の副詞を学ぶ
30	まとめ	定期試験の実施
31	副詞に使われる漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 後ろに決まった表現がくる副詞を学ぶ
32		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / まとめて覚えたい副詞・その他の副詞を学ぶ

33	様子を表す漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / オノマトペを学ぶ
34	慣用表現に使われる漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 体の名前の言葉を使った慣用表現を学ぶ
35		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 体の名前の言葉を使った慣用表現 その他の慣用表現を学ぶ
36	語形成に使われる漢字・ことば	CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 複合動詞を学ぶ
37		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 接頭辞 語形成を学ぶ
38		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 接尾辞を学ぶ
39		CDを聞いて、漢字を書きとる 他 / 形容詞の動詞化・名詞化を学ぶ
40	まとめ	定期試験の実施

# シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	会話・作文			
必修選択	必修	(学則表記)	会話・作文			
開講					単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(春季進学コース)	4	80	
使用教材	①新版ロールプレイで学ぶ中級から上級への日本語会話 ②中級を学ぼう 中級前期第2版 ③中級を学ぼう 中級中期第2版		出版社	①株式会社凡人社 ②③株式会社スリーエーネットワーク		

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	(会話) 自分の経験や考えを口語で表現する方法を身につける (作文) 自分の経験や考えを文語で表現する方法を身につける				
到達目標	(会話) ・流暢に自然に会話をすることができ、熟達した日本語話者とやりとりができる ・身近なコンテキスト(文脈・背景)の議論に積極的に参加し、自分の意見を説明し、弁論できる (作文) ・興味関心のある分野内なら、幅広く色々な話題について、明瞭で詳細な説明文を書くことができる ・エッセイやレポートで情報を伝え、一定の視点に対する支持や反対の理由を書くことができる ・手紙の中で、事件や体験について自分にとっての意義を中心に書くことができる				
評価基準	定期試験70% 発表20% 授業態度10%				
認定条件	・3分の2以上の出席 ・成績評価で「C」以上				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式と同時双方向型遠隔授業形式を併用し、実施する				
担当教員	河野 弥生 他7名	実務経験			
実務内容					

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	飲食店で注文する 短作文①	「自分が注文した料理が来ないとき」のロールプレイをする・「～こそ」を使って短作文を書く
2	テーマに応じた作文①	言い換えて発表する・「私の好きな歌」について作文を書く
3	飲食店で支払う 短作文②	「支払い時に財布がないとき」のロールプレイをする・「～より」を使って短作文を書く
4	テーマに応じた作文②	言い換えて発表する・「好きな数字・特別な数字」について作文を書く
5	友達を誘う 短作文③	「友達を飲み会/カラオケボックスに誘う」ロールプレイをする・「～以来」を使って短作文を書く
6	テーマに応じた作文③	言い換えて発表する・「日本に来てわかったこと」について作文を書く

7	友達とでかける 短作文④	「友達を温泉に誘う」ロールプレイをする・「～ことに」を使って短作文を書く
8	テーマに応じた作文④	言い換えて発表する・「くしゃみをしたら」について作文を書く
9	友達と待ち合わせる・短作文⑤	「友達と待ち合わせる」ロールプレイをする・「私の国の首都・町」について短作文を書く
10	まとめ	定期試験の実施
11	友達と待ち合わせる・テーマに応じた作文⑤	言い換えて発表する・「目上の方への手紙やメール」の書き方について学ぶ
12	友達と旅行に行く 短作文⑥	「友達に旅行の楽しみを聞く」ロールプレイをする・「グラフを見て」説明文を書く
13	テーマに応じた作文⑥	言い換えて発表する・「正月料理・特別な料理」について紹介文を書く
14	ルームメートにお願いする 短作文⑦	「ルームメートにお願いする」ロールプレイをする・「～だらけ」を使って短作文を書く
15	テーマに応じた作文⑦	言い換えて発表する・「仕事の良い面・大変な面」について作文を書く
16	知っている人に依頼する 短作文⑧	「知っている人にペットを預ける」ロールプレイをする・「これさえあれば～」を使って短作文を書く
17	テーマに応じた作文⑧	言い換えて発表する・「人に会うとき気をつけていること」について作文を書く
18	あまり親しくはない人に注意する 短作文⑨	「あまり親しくはない人に注意をする」ロールプレイをする・「～と同時に」を使って短作文を書く
19	テーマに応じた作文⑨	言い換えて発表する・「私の国の国旗」について作文を書く
20	まとめ	定期試験の実施
21	顔だけは知っている人に苦情を言う 短作文⑩	「顔だけは知っている人に苦情を言う」ロールプレイをする・「笑い」に関係する表現を使って短作文を書く
22	テーマに応じた作文⑩	言い換えて発表する・「新聞記事」を書く
23	他者紹介をする 1 短作文⑪	「友達に恋人を紹介する」ロールプレイをする・「歴史上有名な建築物・人物について」短短作文を書く
24	テーマに応じた作文⑪	言い換えて発表する・「制服は必要か不必要か」について作文を書く
25	他者紹介をする 2 短作文⑫	「酔っぱらった相手の様子を説明する」ロールプレイをする・2つのものの相違点を短作文に書こう
26	テーマに応じた作文⑫	言い換えて発表する・「なぜ、大学に行くのか」について作文を書く
27	部屋の中を説明する 短作文⑬	「部屋の中を説明する」ロールプレイをする・「～をもたらす」を使って短作文を書く
28	テーマに応じた作文⑬	言い換えて発表する・「子供のときによくした遊び」について作文を書く
29	機械について説明する・短作文⑭	「壊れたDVDプレーヤーの修理を依頼する」ロールプレイをする・「節約術」について短作文を書く
30	まとめ	定期試験の実施
31	機械について説明する・テーマに応じた作文⑭	言い換えて発表する・「自国の通貨」について作文を書く

32	事故について説明する 短作文⑮	「友達に事故の状況を説明する」ロールプレイをする・「車社会・友達・ネット社会」について短作文を書く
33	テーマに応じた作文⑮	言い換えて発表する・「プレゼンテーション」の原稿を書く
34	言い訳する 短作文⑯	「遅刻の言い訳をする」ロールプレイをする・「出来得るならば」の表現を使って短作文を書く
35	テーマに応じた作文⑯	言い換えて発表する・「血液型による性格判断」について作文を書く
36	ファッションについて意見を言う 短作文⑰	「髪型について相談する」ロールプレイをする・テーマに対して、自分自身の意見を書く
37	テーマに応じた作文⑰	言い換えて発表する・「読書歴」について作文を書く
38	映画の話をする 短作文⑱	「映画のストーリーを説明する」ロールプレイをする・「～と呼ばれるまでに」を使って短作文を書く
39	テーマに応じた作文⑱	言い換えて発表する・「日本語を学習する上で気をつけていること」について作文を書く
40	まとめ	定期試験の実施

# シラバス

## 科目の基礎情報①

授業形態	講義	科目名	文化・技能		
必修選択	必修	(学則表記)	文化・技能		
開講				単位数	時間数
年次	1年	学科	日本語学科(春季進学コース)	4	80
使用教材	めしあがれ 食文化で学ぶ上級日本語		出版社	くろしお出版	

## 科目の基礎情報②

授業のねらい	伝統の日本食からB級グルメを学び、日本の食文化について幅広く理解する				
到達目標	日本の食文化について知り、それらを多角的にとらえ、自国と比較し表現することができる				
評価基準	定期試験 70% 授業態度 30%				
認定条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3分の2以上の出席</li> <li>・成績評価で「C」以上</li> </ul>				
関連資格	なし				
関連科目	なし				
備考	原則、この科目は対面授業形式と同時双方向型遠隔授業形式を併用し、実施する				
担当教員	河野 弥生 他7名	実務経験	○		
実務内容	日本語学校で日本語教員として従事				

習熟状況等により授業の展開が変わることがあります

## 各回の展開

回数	単元	内容
1	日本の食文化の特徴	日本の食文化の特徴を知る①
2		日本の食文化の特徴を知る②
3	関東と関西の料理の違い	代表的な出汁と醤油の違いについて知る
4		同じ呼び名で食材が異なる料理について知る
5	出汁と「うま味」	様々な出汁について知る
6		食材による成分の違いと「うま味」について学ぶ
7	体験・見学①	だし巻き卵

8	箸	日本の箸と作法について知る
9		きれいな箸の持ち方を学ぶ
10	まとめ	定期試験の実施
11	米	日本米の特徴について知る
12		和食の作法について学ぶ
13	日本の洋食	日本化した洋食について知る
14		日本のカレーについて知る
15	寿司	魚・寿司のネタについて知る
16		寿司の歴史を知る
17	体験・見学②	寿司
18	和食の麺	うどん・蕎麦について知る
19		地域別のうどん・蕎麦の特徴について知る
20	まとめ	定期試験の実施
21	弁当と駅弁	幕の内弁当やキャラ弁を知る
22		駅弁について知る
23	給食	学校給食のシステムについて知る
24		「いただきます」と「ごちそうさま」の使い方について知る
25	郷土料理とB級ご当地グルメ	全国各地の郷土料理とその特徴を調べる
26		お気に入りのB級ご当地グルメについて調べる
27	食文化と価値観	食のタブーと日本の食文化の発展について知る
28		精進料理について知る
29	体験・見学③	唐揚げ
30	まとめ	定期試験の実施
31	ラーメン	日本のラーメンの歴史・特徴について知る
32		味・麺の太さや方さの違いについて知る

33	鰻	土用の丑の日について知る
34		地域別の料理法の違いについて知る
35	お好み焼き	日本の粉もん文化について知る
36		地域別の特徴について知る
37	体験・見学③	お好み焼き
38	プレゼンテーション	日本料理と母国の料理をプレゼンし、異文化の理解を深める
39		日本料理と母国の料理をプレゼンし、異文化の理解を深める
40	まとめ	定期試験の実施